



**令和4年度
「地域ニーズに応える産学官連携を通じた
リカレント教育プラットフォーム構築支援事業」
～採択機関事業概要～**

令和5年6月

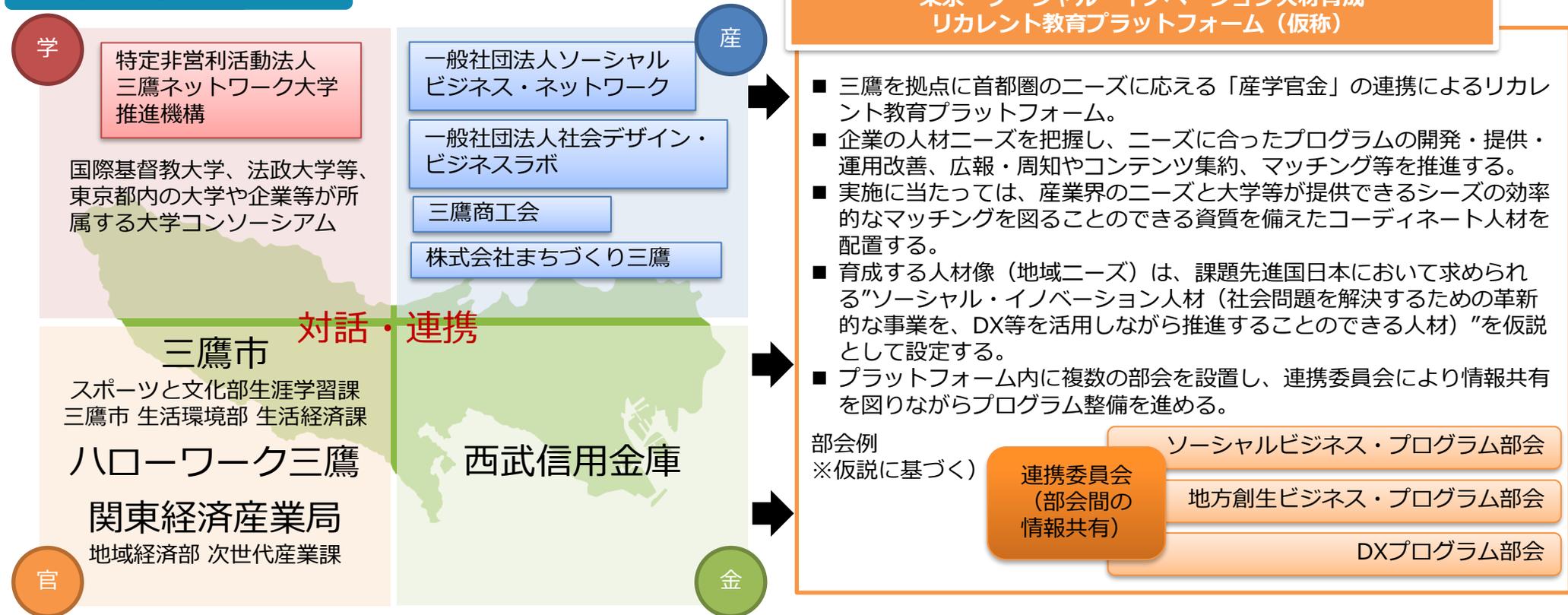
総合教育政策局生涯学習推進課

採択機関一覧

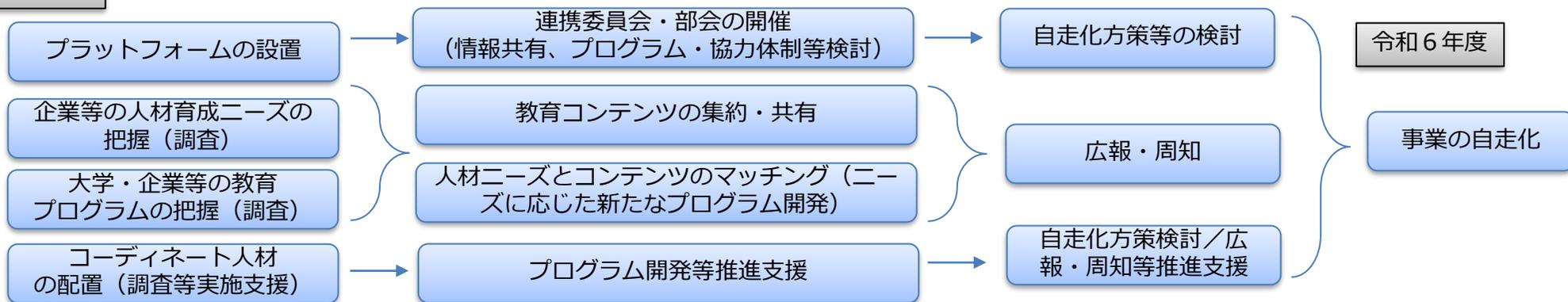
No.	機関名	ページ
1	国立大学法人北海道国立機構	P3
2	岩手県	P8
3	国立大学法人山形大学	P13
4	特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学推進機構	P17
5	新潟県	P23
6	石川県	P27
7	国立大学法人三重大学	P28
8	京都府	P33
9	神戸市	P38
10	国立大学法人奈良国立大学機構	P43
11	国立大学法人九州大学	P48
12	国立大学法人大分大学	P52

※各機関の連絡先は各機関の事業概要内に掲載しております。

事業概要 (1/2)



令和5年度



事業の概念図(2/2)

特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学推進機構(NW大)

<これまでの取り組み例>

- 「**みたか身の丈起業塾**」：社会や地域の新たな課題をビジネスの手法で解決するソーシャルビジネスを起業する人財を育成するための、講座とインターンシップによるプログラム。
- 「**みたかソーシャル&コミュニティビジネスプラン・コンペティション**」：ソーシャルビジネスの企業を支援するビジネスプランコンペ。



ソーシャル・イノベーション人材の育成

育成する人材像（地域ニーズ）として、課題先進国日本において求められる“ソーシャル・イノベーション人材（社会問題を解決するための革新的な事業を、DX等を活用しながら推進することのできる人材）”を仮説とし、いくつかのプログラム部会を設置する形でリカレント教育コンテンツの集約とプログラム化を図る。

学習者としては東京圏の社会人、特に若手社会人を想定

ソーシャルビジネス・プログラム部会

地方創生ビジネス・プログラム部会

DXプログラム部会



一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク (SBN)



一般社団法人社会デザイン・ビジネスラボ (SDBL)

<これまでの取り組み例>

- 「**社会的企業家イノベーション工房 SHIFT lab**」：ソーシャルビジネス経営者に学び、共にソーシャル・イノベーションを実現するプラットフォーム事業。
- 「**ソーシャルタウン創造事業**」：産官学民NPO等が連携し、福祉や環境など社会的課題を解決を行うまちづくりを推進する事業。

参加メリット

- 企業人として：地方創生ビジネス、福祉や環境等ソーシャルビジネス開発のノウハウ、スキルを身に付けることができる。
- 個人として：副業・兼業・プロボノ・ボランティアとしての活躍、セカンドライフの検討等に役立てることができる。

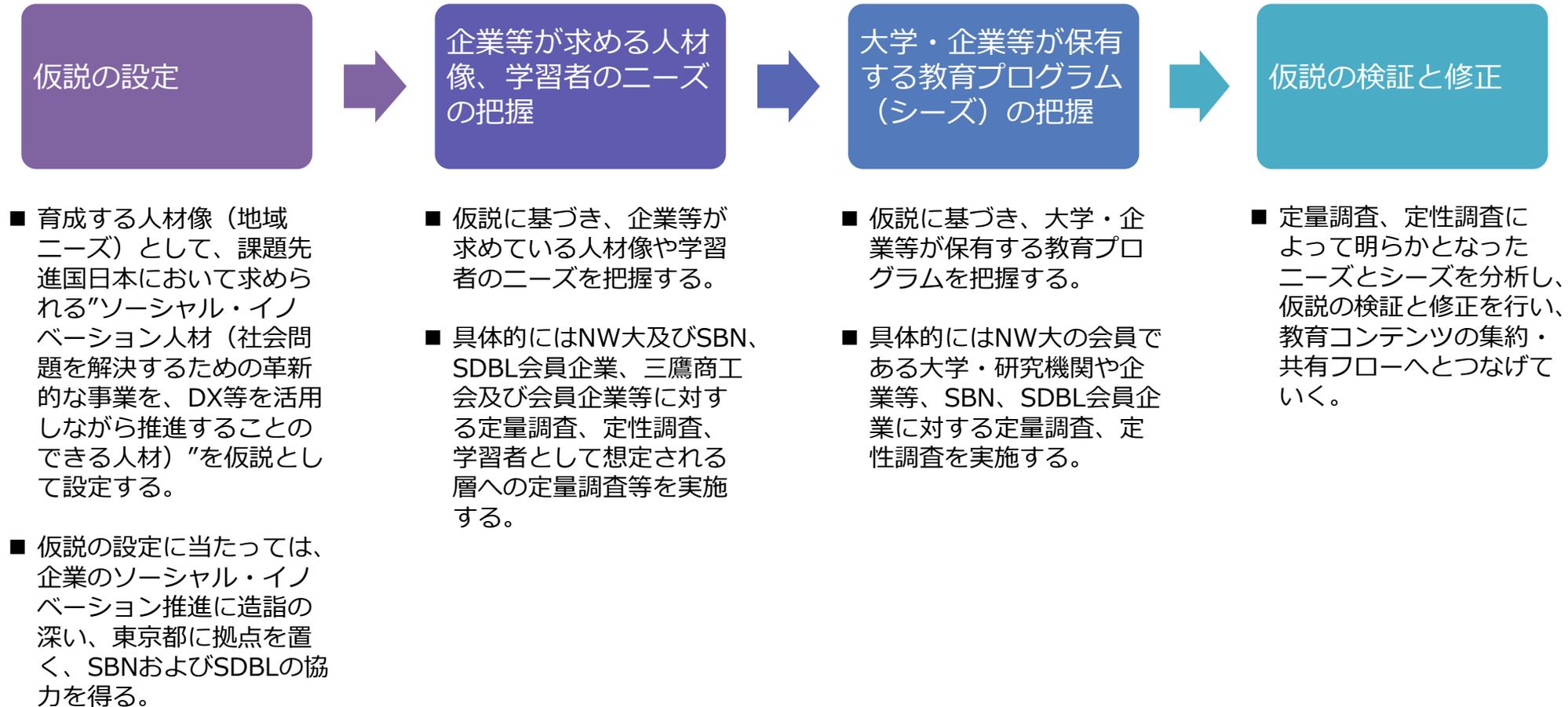
<これまでの取り組み例>

- 「**いのべ場**」：「型にはまらないアイデア」を「型にはめて考える」。企業のソーシャル・イノベーションを推進するワークショップ・フレーム。
- 「**社会デザイン研究会**」：企業、NPO、行政等が連携して行う事業開発研究会。環境、防災、水の保全、フードロス等の分野で展開。

地域に分散している人材ニーズの調査・把握

地域におけるリカレント教育に関する人材ニーズ調査において、求められている教育内容や人材像を把握する。

【調査フロー】



教育コンテンツの集約・共有

以下の手法により、調査結果に基づいた大学・企業等が保有するリカレント教育に関する教育コンテンツをとりまとめ、プラットフォーム内で共有する。

1. プログラム部会での検討

- 育成する人材像（地域ニーズ）として、課題先進国日本において求められる“ソーシャル・イノベーション人材（社会問題を解決するための革新的な事業を、DX等を活用しながら推進することのできる人材）”を仮説として設定。
- “ソーシャル・イノベーション人材”育成のための教育プログラムや協力体制等を検討する場として以下の部会を設置し、プラットフォームメンバーのうち関連する大学や企業メンバーに所属してもらう。
- 部会の開催や、オンラインでのディスカッション等を通じ、教育コンテンツをプログラムとしてとりまとめていく。

【プログラム部会の設置（仮説に基づく）】

ソーシャルビジネス・プログラム部会：環境、教育、福祉等ソーシャルビジネスの開発、経営、起業およびソーシャルビジネス企業での従事等に求められるスキルを身に付けることのできるプログラムの検討。主にソーシャルビジネス事業者の全国ネットワーク組織であるSBNの知見を活用する。

地方創生ビジネス・プログラム部会：地域課題の把握と有形無形の地域資源の発掘を図り、事業設計から関係者ネットワークの構築、組織ポートフォリオの設計、シーズマネーの獲得等、地方創生ビジネスの開発や運用等に求められるスキルを身に付けることのできるプログラムの検討。主に全国で地方創生ビジネス展開を手掛けるソーシャルビジネス事業者のネットワーク組織であるSBNの知見を活用する。

DXプログラム部会：DX推進人材が獲得すべきスキルとして設定されているデザイン思考、DX最新技術、DX企画、ビジネスアナリシス、クラウド設計、UI・UXデザインなどのスキルを身に付けることのできるプログラムの検討。加えて“ソーシャル・イノベーション人材”に必要とされるシビックテック等の知識を得られるものとする。また独自での人材育成が厳しい中小企業等に活用していただくことのできるプログラムとしての設計も考慮する。主にDX活用による企業のソーシャル・イノベーション推進を支援するSDBLの知見を活用する。

2. プラットフォームメンバーへの報告会（連携委員会）の開催

プログラム部会で検討し、プログラム化された内容等を広くプラットフォームメンバーと共有し、産官学金の連携を促進していくための対話の場としての報告会（連携委員会）を定期的で開催する。

3. クラウド上でのプラットフォームメンバーに対するプログラム情報の公開

報告会の開催に加え、クラウド上にプログラム化された内容をクローズドな形で公開することで、プラットフォームメンバーとの共有を図る。
「ソーシャル・イノベーション人材育成 リカレント教育プラットフォーム（仮称）」構築事業（特定非営利活動法人 三鷹ネットワーク大学推進機構）

人材ニーズとコンテンツのマッチング

リカレント教育に関する人材ニーズの調査結果を踏まえ、個別のニーズに応じた教育内容を提供できるよう、以下の手法によるマッチングを図る。

1. 既存のリカレント教育拠点を活用し、大学のリカレント教育プログラムに造詣の深い人材をコーディネーターとして配置

本プラットフォームの主体者が展開する「三鷹ネットワーク大学」（三鷹市及びその近隣都市にある20の教育・研究機関を正会員とし、約60の企業や団体等を賛助会員として、平成17年より活動を継続展開）の拠点を活用するとともに、大学のリカレント教育プログラムに造詣の深い既存職員が大学や受講希望者からの相談業務やコーディネート業務に応じることで、日常的かつ持続可能な形でのマッチングを図っていく。



2. “ソーシャル・イノベーション人材”のニーズとリソースに造詣の深い人材をコーディネーターとして配置

本プラットフォームのメンバーである、ソーシャルビジネス事業者の全国ネットワーク組織であるSBN、およびDX活用による企業のソーシャル・イノベーション推進を支援するSDBLよりコーディネーターを配置することで、調査結果を踏まえ、個別ニーズに対応する教育プログラムをマッチングしていく。



3. 人材ニーズとコンテンツのマッチングを担うことのできる人材（リカレント教育コーディネーター）の遍在化と育成

本プラットフォームのメンバーであるSBNおよびSDBLの会員の中には、コーディネーターとしての活躍が期待できる“ソーシャル・イノベーション人材”のニーズとリソースに造詣の深い人材が数多く存在する。彼らに活躍していただくことで、リカレント教育コーディネーターの遍在化を図る。また中期的には、リカレント教育コーディネーターとしての活躍を希望する方を対象とした講座を開催し、新たな人材の育成を図る。



構成員

特定非営利活動法人 三鷹ネットワーク大学推進機構
三鷹市 スポーツと文化部生涯学習課
三鷹市 生活環境部 生活経済課
ハローワーク三鷹
関東経済産業局 地域経済部 次世代産業課
アジア・アフリカ文化財団
亜細亜大学
海上・港湾・航空技術研究所
杏林大学
国際基督教大学
国立天文台
成蹊大学
大正大学
電気通信大学
東京外国語大学
東京学芸大学
東京女子大学
東京都立大学
東京農工大学
日本獣医生命科学大学
日本女子体育大学
法政大学
明治大学
ルーテル学院大学
西武信用金庫
三鷹商工会
株式会社まちづくり三鷹
一般社団法人 ソーシャルビジネス・ネットワーク
一般社団法人 社会デザイン・ビジネスラボ

※他調整中

問合せ先

特定非営利活動法人 三鷹ネットワーク大学推進機構事務局

0422-40-0313